2011年4月 1日

入社式における社長メッセージについて

記者各位

当社（社長：古関 信）が本日開催した入社式での社長から新入社員へのメッセージを、下記のとおりお知らせいたします。なお、2011年度の新入社員数は5名（全て技術系）です。

記

我々JXグループのスローガン「エネルギー・資源・素材のX（みらい）を。」には、これまで120年以上の長きにわたり日本のエネルギー資源供給を担った歴史と経験を生かし、社会の発展のベースとなるエネルギー供給を将来にわたっても中心的に支え続ける、という意志が込められている。今日、JXグループの新たな仲間としてみなさんを迎えたことを嬉しく思うとともに、日本が未曾有の危機に直面し、当社グループも試練のときを迎えている中で、みなさんが新鮮な力を与えてくれることを期待したい。

1．当社が置かれている現状と事業活動

中東・アフリカ情勢の緊迫化などを背景とし、原油価格は100ドルを超える水準で推移している。また、メキシコ湾での事故影響やイージーオイル時代の終焉により、開発コストは上昇している。さらには、新興国による積極的な資源確保の動き等により、資源獲得競争は激化の一途をたどっている。

こうした環境下においても、資源の安定供給に貢献するのが我々の使命である。昨年度は、英国北海における探鉱鉱区取得、ベトナムにおける油・ガス層の発見、さらにはUAEにおける利権協定更新など、当社が将来に向けて着実に進化を遂げた年であった。今後も、一つ一つのプロジェクトが将来のJXグループの収益に確実に貢献するよう、大切に育てていきたい。

2．新入社員に期待すること

（1）石油開発事業は「人材」で勝負する事業であり、高い技術力、経験や知識、そして交渉力がなければ生き残れない。仕事を進める中でも、自己を高める為にも、日々切磋琢磨し、一日も早くプロフェッショナルとして、世界を相手にチャレンジしてほしい。

（2）様々なバックグラウンド・考え方をもった仲間と、時には議論をしながら、時には助け合いながら、常に仕事をよりよい方向に進めるために、意識してコミュニケーションを密にとってほしい。

以 上